



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-2022年度 国際ロータリー第2730地区 宮崎県中部グループ

宮崎アカデミーロータリークラブ 会報

第 83 回例会 2022年 3月 8日

- 例会場 オンライン ロータリーソング 奉仕の理想
会長 水居 徹 副会長 原田隆治 幹事 辻清



■会長の時間 水居 徹会長

本日は、卓話に私の長い付き合いの先輩である、宮崎空港ビルの大坪さんをお願いしています。大坪さんは県庁在籍中宮崎県内を知り尽くした方で、実はいま、一緒に宮崎の魅力を語るYoutubeチャンネルを準備中です。（大坪さん今日はよろしく願いいたします）

一昨日の日曜日、宮崎中部グループ主催の海岸清掃を行うロータリー奉仕デーが行われ、120名以上の参加者があり、当クラブからも10名前後の参加がありました。100名クラブでも10名いませんでしたので協力率はとてもすばらしい成果でありました、参加された方には感謝申し上げます。

また、昨日は竹井会員の主催されるニシタチ子ども食堂が開催され、8名の子どもさんと保護者の方が来られ、竹井会員のところの台湾の料理人さんの油淋鶏や切干の煮物などを食べた後、初めて会う間柄ながら、子どもたちはなかよくおもちゃ等で遊んでいました。都城から長峯PGが勢井会員の案内で訪問いただき、現場を見ていただき、すばらしいことと評価をいただきました。

まだこれからですが、しっかりとサポートをしていきたいと考えたところです。

昨日からまん延防止が解除され、早速子ども食堂のあとニシタチに繰り出しました。ぎりぎりまで解除が決まりませんでしたので準備がで

きず開店していないところもありましたが、久しぶりに常連さんたち
交わすいわゆる「外飲み」はなかなか楽しいものでした。

さて、本日は国際女性デーだそうです。不勉強で知りませんでした
が、昨日、久しぶりに行くスナックのママ、姉のような存在なのです
が、手土産としてフラワーアレンジメントを持参したのですが、その
中にミモザがあり、花屋さんの奥さんから、明日は国際女性デーで、
イタリアなどではミモザを送る日でもあるよと聞かされて知った次第
です。今日はミモザを女性に送ってください。そのためにしかたなく
今夜もニシタチに出かけます。

ロータリーは長らく男性だけの組織でした。1950年にインドで定款か
ら入会資格として男性という言葉削除してはという提案がRIにあり
ますが、否決。1977年に米国カリフォルニア州デュアルテ・ロータ
リークラブは、定款に反することがわかりながら女性会員を入会させ
ました。それにより1978年3月に国際ロータリーへの加盟を終結される
こととなります。

1983年にデュアルテRCは州の最高裁に提訴します。いったんは負けま
すが、1986年に控訴審で勝訴、州最高裁は米国連邦最高裁判所に控訴
しますが、結局1987年に女性の入会を拒否できないとし、1989年の規
定審議会でロータリーは女性会員の入会を認めることとなります。

（デュアルテRCは1986年9月にRIに復帰加盟）そして翌年の1990年に
は女性会員は2万人を超えました。

私が所属していた東京西RCはいまでも、男性会員のみのクラブです。
暗黙の了解のようです。未確認ですが、東京の大手クラブは女性がい
ないような気がします。その代わり、姉妹クラブである恵比寿ロータ
リーや広尾ロータリーは女性会員が過半数を占めます。すみわけでは
ないのですが、そういった常識があるのも事実です。（東京西クラブ
の会員は女性が大好きですのご安心ください）

宮崎RCも男性会員限定でした。私の記憶では2003－2004年度大坪宮崎
学園理事長が会長で、東産業の佐藤さんが幹事でした。その佐藤さん

からレジェンド大先輩方を説得する苦労話を聞いております。きっかけはNTTドコモの支店長の異動で女性が赴任されたことです。

結局その方が初の女性会員となるのですが、面白いのはその方のキャラクターもあったのですが、反対していた重鎮たちが懇親会等でその方に群がっていたことです。佐藤幹事と「誰や反対しちよったつは？」と笑ったのを覚えています。

現在は主婦も職業として認められています。当クラブも女性会員の割合は多い方ですが、まだまだ素晴らしい女性が世にはいらっしやいますので、会員増強をしていこうと思っています。また女性会長も早期に実現したいと考えます。

■幹事報告

幹事の辻です。

ロシアのウクライナ侵攻により激動が続いています。連日、心が痛むニュースばかりです。一日でも早く停戦となり、犠牲者が増えないように祈るばかりです。

また、蔓延防止措置は解除されたものの、感染者数は横ばい状態です。新型コロナウイルスに対し、懸命に戦っていらっしやる医療関係者の皆様、本当に感謝いたします。



①国際ロータリー為替レートについて

2022年3月のロータリーレートは、1ドル=116円です。

寄付は、日本事務局に着金した月のRIレートが適用されます。

月末にお振込みされる方がいらっしやれば、ご注意ください。

②第2730地区フォトコンテストについて

5月開催の地区大会プログラムに「第2回国際ロータリー第2730地区フォトコンテスト」が予定されています。そのコンテストへの作品応募について案内が来ております。

詳しくは、会員の皆様に応募要項をメールで送ります。
応募、よろしくお願ひします。

③第19回ロータリー全国囲碁大会について

RI公認の親睦団体であるロータリー囲碁同好会主催で「第19回ロータリー全国囲碁大会」が開催されます。

日 時：2022.5.14（土）

会 場：東京・市ヶ谷、日本棋院本院1階対局室

参加料：7, 0 0 0円（食事代、賞品代等含む）

④My Rotaryアカウント登録者数について

3月 7日現在 My Rotaryアカウント登録者数 25名/39名
中 64. 10%

2月20日現在 My Rotaryアカウント登録者数 24名/39名
中 61. 54%

⑤本日の配布物

「ガバナー月信」「ロータリーの友」2月号、3月号
クラブ管理委員会 中野委員長

観桜会(夜間例会)開催のご案内

暦の上では春ですが、未だ寒さが身にしみる今日この頃です。
現在、まん延防止重点措置の中ですが、解除の動きもみられる事
から、理事会にて、例年通り観桜会の開催を進める運びとなりました。

年度末のお忙しい時期かとは思いますが、ご参加の程宜しくお願ひ
致します。

尚状況次第で中止となるかもしれません。ご理解の程お願ひ
致します。

日 時：令和4年3月22日（火） 19:00～21:00

場 所：宮崎地鶏と日向海鮮 はればれ
宮崎市中央通6番3号ウエストビル1階
T E L 0985-65-8833

会 費：4,000円

■出席報告 クラブ管理委員会 梶田副委員長

本日状況

会員数 39名 オンライン出席21名 欠席18名 出席率53.85%

奉仕プロジェクト委員会 梅田委員長

青島清掃活動にご参加していただいた方、お疲れ様でした。
海岸に思っていた以上のゴミが散乱しているのを目の当たりに
して、持続的な活動が必要と感じました。特に夏場はゴミの量
が多いと思います。

また、機会があれば、家族と参加したいです。

ありがとうございました。

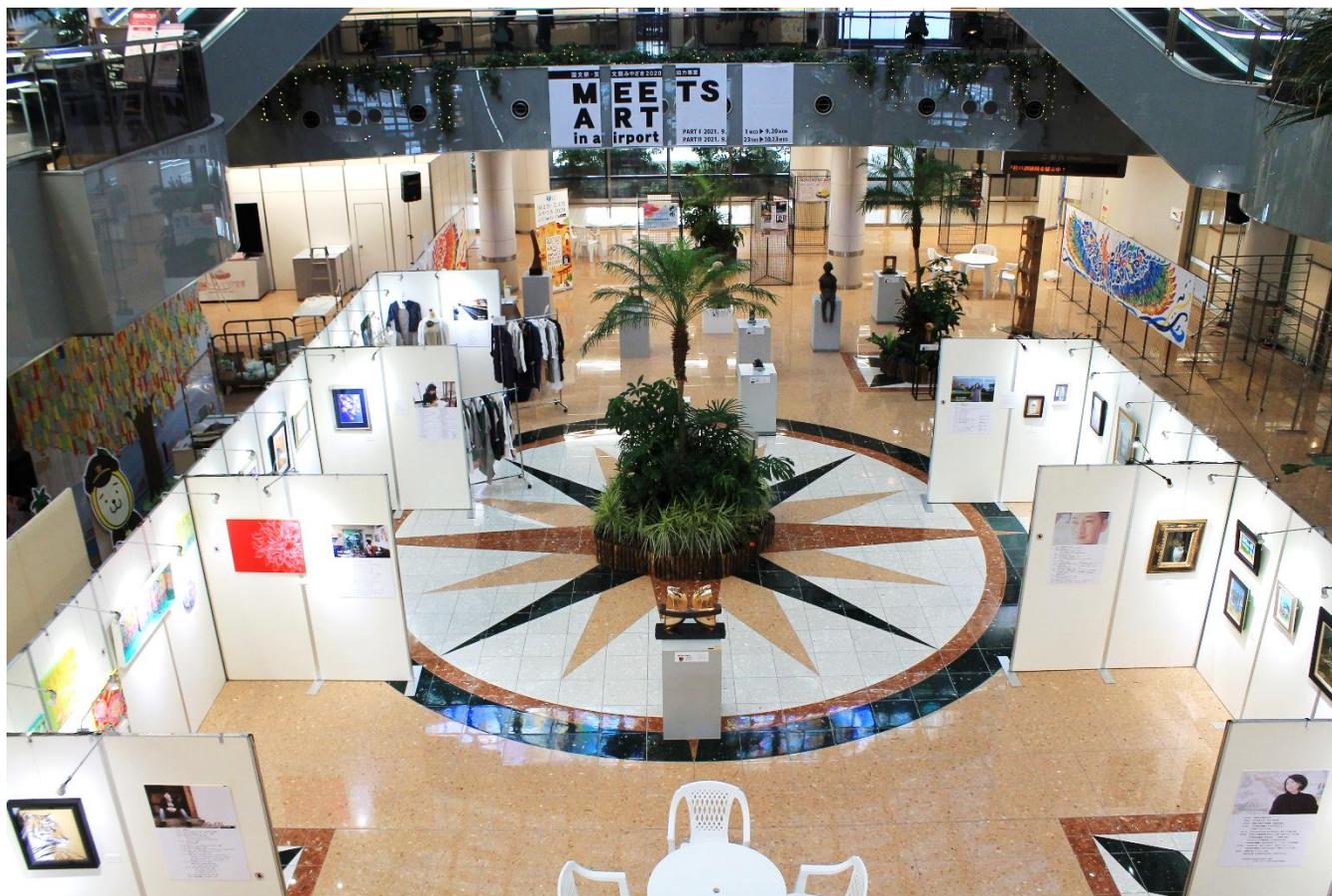
■卓話

宮崎空港ビル株式会社 常務取締役
(業務担当、地域活性化担当)

大坪 篤史様

宮崎ブーゲンビリア空港の 地域活性化について

これからの空港と地域を結ぶご提案



国文祭・芸文祭みやざき2020 協力事業「MEETS ART in airport」
宮崎ブーゲンビリア空港 1階 オアシス広場



宮崎空港ビル株式会社

MIYAZAKI AIRPORT BUILDING CO.,LTD.

使命と役割 Mission and role

～楽しい旅のお手伝い～

当社は、宮崎の空の玄関として、航空機を利用されるお客様を次の目的地へ、安全かつ迅速にお送りするとともに、快適な空間を提供し、あわせて航空業界の発展に寄与していくことを使命としています。

さらに、地方空港として、宮崎の文化や観光、経済の情報を発信し、地域社会の発展に努めていく役割を担っております。

経営理念 Management Philosophy

- 当社の使命・役割を果たす為に、積極的な事業展開を行い、健全経営に努めています。
- 地域の発展に積極的に取り組み、県民の皆様に愛され、信頼される企業を目指しています。
- 「おもてなしこそが最大の観光資源」との想いを継承し、日本一のおもてなし空港を目指しています。
- 社員を大切にし、一人ひとりが夢を持てる、明るい企業を目指しています。

行動指針 Behavioral guidelines

～まだまだ、ニコニコ、一歩ずつ。～

私たちは、県民の皆様に代わって、お客様をお迎えする立場であることを自覚し、いつも「お陰様で、ありがとうございます」という感謝の気持ちをお客様に感じていただける接客に努めます。

- ・私たちは、安全安心のサービス提供のため、徹底した安全管理・衛生管理に努めます。
- ・私たちは、いつも明るい笑顔と感謝の心をもって、お客様の心に残る一歩先のおもてなしに努めます。
- ・私たちは、お客様の声を最も重要視し、どんな小さなことでも全て報告します。
- ・私たちは、お取引をいただいている皆様に、常に感謝の気持ちをもって接します。
- ・私たちは、より高い目標を持ち、常に背伸びをして、自己能力の向上に挑戦します。
- ・私たちは、サービスのプロとして、社員同士がお互いに注意しあえる職場づくりを目指します。

概要と沿革

Overview and history

会社名	宮崎空港ビル株式会社
所在地	〒880-0912 宮崎市赤江宮崎空港内
設立	昭和37年11月5日
資本金	2億円
従業員	280名(正社員87名、嘱託・パート・アルバイト193名)
関連会社	宮崎空港商事株式会社(昭和54年8月設立) 株式会社味のガンジス(昭和60年4月設立)

- 昭和38年 3月 旧ターミナルビル(1,979m²)が完成
- 昭和39年 9月 エアミュージアム完成
- 昭和40年11月 日本建築業協会賞受賞
- 昭和41年10月 ローカル空港初のジェット機(B727-100)が東京線に就航
- 折りからの新婚旅行ブームに乗るなどの好条件が揃い、乗降客数は順調に増加
- 平成 2年 3月 ジャンボ機等の大型機が就航可能な滑走路延長(1,800m→2,500m)に併せて、新ターミナルビルを建設
- 平成 8年 7月 ローカル空港では全国初となる空港連絡鉄道「宮崎空港線」が開通
- 平成11年 6月 年間乗降客500万人に対応出来る施設として、カウンターの増設や待合室の拡充、バリアフリー化、CIQ施設等の国際線施設を兼ね備えたターミナル増改築工事が完成
- 平成13年 4月 国際定期便として「ソウル～宮崎線」が就航
- 平成14年 5月 宮崎県内初の免税店がオープン
- 平成20年 6月 国際定期便として「台湾(台北)～宮崎線」が就航
- 平成24年11月 会社創立50周年(昭和37年11月5日 創業)
- 平成24年10月 全国花のまちづくりコンクールで「優秀賞」受賞
- 平成27年 3月 国際定期便として「香港～宮崎線」が就航
- 平成27年 8月 「宮崎ブーゲンビリア空港」のモニュメントが平成27年度「宮崎市景観賞」を受賞
- 平成28年10月 全国花のまちづくりコンクールで「国土交通大臣賞」受賞
- 平成29年10月 国際線専用5番コンコース・固定橋延伸とステップレスPBB供用開始
- 平成29年12月 日本初小型機対応ロングPBB供用開始
- 平成30年 3月 2階東売店「日向屋」リニューアルオープン
- 平成30年 7月 2階西売店「燦々市場」リニューアルオープン
2階空港のお肉屋さん「モーブークック」オープン
空港駐車場2時間迄無料のサービスを開始
- 令和元年 5月 「神話のステンドグラス」完成
- 令和 2年 2月 1階西側「セブン-イレブン」オープン
- 令和 2年 3月 1階西側「ブーゲンラウンジひなた」オープン
1階西側「リラックスガーデン ココタイ」オープン



これまでの地域活性化の取り組み

Past efforts for regional revitalization



<スイーツ&特産品フェア>

I. 宮崎の食や文化を全国に発信

宮崎空港の1階中央に位置する「オアシス広場」では、物産展や工芸品展、彫刻展やステージイベント等、バリエーション豊かなイベントを年間約300日開催。売店・レストランでも県内の特産品の販売や食材を使ったメニューを提供しています。

II. 「日本のひなた宮崎県」PR

宮崎県が進めている『日本のひなた宮崎県』のキャッチフレーズとロゴマークの普及に寄与する為、“ひなたスマイルバッジ”や“ひなたスマイル時計”“ひなたぬくぬくベンチ”の設置を行い、全国へのPRに努めています。



III. 宮崎空港発 みやざきブーゲンビリア植栽プロジェクト

宮崎空港の愛称に選定された「宮崎ブーゲンビリア空港」の浸透と、宮崎を訪問する観光客を歓迎すると共に、「美しい宮崎づくり」の推進を目的に、県内26市町村全てに空港で育てたブーゲンビリアを植樹・贈呈しました。



IV. 県道宮崎空港線の修景美化

空の玄関口である県道宮崎空港線の修景美化を進めるため、当社が事務局となって官民協働の推進協議会を設置し、定期的に花の植樹を行うとともに、ブーゲンビリアの無料貸出等を行っています。



V. 地域住民への防災対策啓発

津波発生時の一時避難施設として宮崎市と協定を締結したことを受け、地域住民の皆さま全戸に「津波避難ガイドブック」を配布するとともに、定期的に避難訓練を実施しています。また、令和2年9月には空港で初めて防災展を開催しました。



宮崎空港ビルの 地域活性化は次のステージへ————

New generation

宮崎の空の玄関として、地域活性化の推進は宮崎空港ビルの重要な使命であります。

コロナ禍で社会全体が大変な状況にある中、県民の皆さまのご協力をいただきながら、地域活性化に積極的に取り組んで参ります。

このため、当社では、令和3年4月に新たに「地域活性推進課」を設置し、5つの「チーム」を結成しました！

これからの「地域と空港を結ぶ新たな企画」を提案してまいります！
ご意見、ご要望などどうぞお気軽にお聞かせください。



観光物産企画班

P 5～P 8

観光物産展、物産開拓、新規商品企画など



イベント企画班

P 9～P 10

地域活性化に関する各種イベント企画など



県内ツアー企画班

P 11～P 12

バスツアー、オーダーメイドツアー企画など



情報サービス企画班

P 13～P 14

SNS情報発信、働く場としての空港活用など



新規事業企画班

P 15～P 16

新たな事業の企画、
地域と空港を繋ぐ魅力アップの提案など



観光物産企画

Tourism product planning

観光PR

<宮崎の神話・宮崎の祭り>

令和元年5月に完成した「神話のステンドグラス」は、宮崎県が舞台の日向神話をテーマに世界的影絵作家の藤城清治氏が原画を描き、ステンドグラス工芸家の臼井定一氏率いるバロック工房で制作されたものです。また、令和2年4月には、宮崎県内に伝わるお祭りを紹介するジオラマ「天孫降臨 宮崎の祭り」を「宮崎空港ターミナルビル30周年記念事業」としてリニューアルしました。



<神話のステンドグラス・からくり時計>



<宮崎県内の祭のジオラマ>

<花と緑あふれる南国リゾート>

飛行機を降りてすぐに「南国リゾート」を感じていただこうと、空港内外に当社のグリーンキーパーが丹精込めて育てた花と緑を植栽しています。



県内小中学校ブーゲンビリア植樹プロジェクト

『宮崎空港発 みやざきブーゲンビリア植栽プロジェクト』に続き、「花のあるまちづくり運動」の一環として新たに県内の公立小中学校にプレゼントをする企画をはじめました。



< 歓迎セレモニー >



来県される選手の皆様へ「おかえりなさい」と「宮崎に来てくれてありがとう」という気持ちを込めて、歓迎セレモニーを実施しています。

※令和3年の春季キャンプの歓迎セレモニーは新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となりましたが、ブーゲンビリアの花道でお出迎えをしました。

物産の振興

宮崎県内の物産振興や地域の活性化をテーマに、季節毎に特産品のフェアや中山間地域商品のPR、市町村応援イベント等を開催しています。



自社作成の法被を着ての販売
(県産品のPR)

【5月】新茶コーナー



宮崎の新茶を販売
(お茶生産量 全国第4位)

【5月25日】みやざきマンゴーの日



完熟マンゴーやマンゴー関連商品を販売

【9月】ひのかげ栗まつり



自然あふれるしずかな山里
日の影町

【7月】冷や汁コーナー



宮崎の郷土料理
冷や汁を販売

【8月】クラフトビールまつり



県内5社 クラフトビールを販売



ひのかげびつ栗箱を販売

物産の振興

神話のふるさと宮崎をPRすると共に、7月～10月に開催された国文祭・芸文祭を盛り上げようと「神話の玉手箱シリーズ」のお菓子・弁当の販売を開始しました。

神話の玉手箱シリーズ

<神話のふるさと宮崎銘菓>



日向菓 (ひむか)
心花 (こはな)
1個 350円 (税込)



宮崎ひむかの恵み
ポルポローネ
1,890円 (税込)



宮崎マンゴー
テリーヌもなか
1,080円 (税込)



太陽のチーズケーキ
1,620円 (税込)



ひむかの
マンゴークリーム大福
864円 (税込)

神話のふるさと 特製弁当

神話の玉手箱シリーズとして、県産食材を使用した特製弁当も開発しました。

大会期間中は、1階に
特設ストアをオープンしました。



神話の玉手箱弁当
2,000円 (税込)

県産食材を使用した飲食の提供

空港内の飲食店では、県産食材を使用したメニューづくりにこだわり、積極的に提供しています。グループや団体の会食においても宮崎の魅力満喫していただけるようなメニューづくりに努めています。



宮崎和牛ゴロゴロカレー



金柑ブラマンジェ



宮崎ひなた膳



宮崎牛にぎり

【7月28日】土用丑の日

味とクセにこだわった宮崎産産物の逸品うなぎ弁当

7/28 土用丑の日

専ら・わたつみ 特製うなぎ弁当

ご予約承り中!

宮崎産 鹿児島産産物うなぎ特製

うなぎ重弁当 2,800円

断然 わたつみ 特製

宮崎産、鹿児島産産物うなぎ特製

神話の玉手箱 うなぎちらし 1,500円

期間限定 7/27 7/28

お申込みはお電話かFAXで (受付時間 10:30~18:00)

M 宮崎空港ビル株式会社

うなぎ弁当を販売



マンゴーパフェ



郷土食の会食メニュー (一例)



イベント企画

Event planning

■これまでの地域活性化イベント

宮崎空港では宮崎県の「活性化」や「情報発信」を目的としてこれまで多くのイベントを開催してきました

<オアシス広場>



ボールパーク



ゴルフリゾート



親子でつくる
ブーゲンビリア盆栽教室



田野・清武冬の風物詩
大根やぐら展



みやざきの工芸品展



私たちの防災展

<エアポートギャラリー>



絵画



彫刻



その他・ガーゼ服

国文祭・芸文祭のPR



第35回国民文化祭・みやぎ2020
第20回全国障害者芸術・文化祭みやぎ大会

国文祭・芸文祭：2021.7.3(土)～10.17(日)

国文祭・芸文祭を空港から盛り上げるため、
総合案内所の設置や関連イベントの開催などを行いました。

■総合案内所の設置

- ・宮崎県と連携し、会期中、空港1階のインフォメーションカウンターに総合案内所を設置

■オアシス広場PRイベント(5～10月)

- ・国文祭、芸文祭の紹介を含むパネル展示
- ・国文祭、芸文祭の紹介を含む映像上映
- ・写真撮影スポットの設置
- ・神楽舞などのイベント開催 など

■館内装飾

- ・各種バナーの設置
- ・館内サイネージでの映像上映
- ・階段装飾 など



宮崎県出身の作家「新川帆立さん」のサイン会を開催！！



新川帆立(しんかわ ほたて)さん 経歴

1991年生まれ。アメリカ合衆国テキサス州ダラス出身、
宮崎県宮崎市育ち。大宮小学校、宮崎大学附属中学校卒。
東京大学法学部卒業後、弁護士として勤務。
第19回『このミステリーがすごい！』大賞を受賞し、
2021年に『元彼の遺言状』(宝島社)でデビュー。

新川帆立サイン会：2021.10.9(土)

「こんなイベント開催したい！して欲しい！」といった
リクエストがありましたら遠慮なくお知らせください。

これからも地域の伝統文化の紹介や情報発信など
様々なイベントを企画・実施してまいります



県内ツアー企画

Prefecture tour planning

国文祭・芸文祭みやざき2020協力事業

「大館教授と行く神話と花のバスツアー」を実施しました。

「いざ、神話の源流へ」をテーマとして開催される国文祭・芸文祭を盛り上げるため、空港のステンドグラスに描かれている神話のスポットを中心に、県内各地を巡るバスツアーをシリーズで実施しました。毎回、古事記学会理事で宮崎県立看護大学の大館真晴教授に解説していただきながら、県内各地に伝わる神話伝説について楽しく学んでいただきました。



大館教授と行く 神話と花のバスツアー
～国富・綾の自然と文化を楽しむ旅～

日程

- 8:30～9:00 宮崎空港にて受け付け。各日ステンドグラス文化センターを鑑賞。
- 9:00～9:45 空港出発～宮崎神宮～国富町へ
- 9:45～10:15 本庄稲荷神社（見学・参拝）
*国富町の中心部に鎮座する古社で、神武天皇などをお祀りしています。国富町立歴史民俗資料館併設。
- 10:45～12:30 法華寺公園（散策）
*アンプラグドミュージアムに隣り、宮崎平野の空気を眺めてみましょう。近くには養老館もあります。
- 12:30～13:30 旬・Dish 間（昼食）
*野まづみ芋エッセンスレストランです。緑の食材をふんだんに使ったランチをお楽しみください。
- 14:00～14:45 英農園（みかん狩り）
*英農園は古くから収穫祭が行われていた場所です。甘いみかんの収穫体験をしてみましょう。
- 15:00～16:00 鏡城（見学）
*中津の山城を利用した歴史のある施設です。鏡の歴史や文化に触れることができます。
- 16:15～16:45 帯郷駅跡・鏡町ほんものセンター（見学・買い物）
*駅跡跡地に建てられた駅跡を見学し、鏡町の歴史を感じてみましょう。お土産にいかがですか。
- 17:45 宮崎空港到着・解散

大館真晴教授
古事記学会理事
宮崎県立看護大学
宮崎県立歴史民俗資料館
宮崎県立文化センター

- ◆神話の源流探訪ツアー（高千穂）
- ◆海幸山幸の世界をたどる旅（日南）
- ◆宮崎・西都の記紀巡り旅（宮崎・西都）
- ◆神武天皇の足跡をたどる旅 パート1（宮崎・高原）
- ◆神武天皇の足跡をたどる旅 パート2（宮崎・日向）
- ◆春の日南海岸を巡る旅（日南・串間）
- ◆環霧島の自然と歴史探訪の旅（都城・えびの）
- ◆日向の青い海と牧水の故郷を訪ねる旅（日向）
- ◆国富・綾の自然と文化を楽しむ旅（国富・綾）

「神話と花のバスツアー」シリーズはこれからも続いていきます。

素敵な旅を...



今後の県内ツアー企画について

こんな時だからこそ、身近な宮崎県内をもっと旅してみませんか？ マイクロツーリズムへの新たなご提案



現在実施している「神話と花のバスツアー」に加え、様々なテーマのツアーを実施していく予定です。日帰り旅行だけでなく、県内宿泊のツアーも計画していきます。

ファミリー向けツアー

小さいお子様を含め、家族みんなで楽しんでいただけるファミリーツアー。

各種体験型ツアー

地域と連携しいろいろな体験ができるツアー。
農業体験や工芸体験、ガーデニング体験など。

宮崎空港堪能ツアー

空港を身近に感じ、
空港の魅力を感じていただくツアー。

宮崎の味覚を堪能するツアー

宮崎の豊富な食やお酒を堪能するツアー。

季節限定ツアー

「旬の花や果物」、「地域の祭りやイベント」など、宮崎の季節を感じられるツアー。

★お客様のニーズを踏まえたオーダーメイドの旅行も

「修学旅行」や「大学ゼミ旅行」、「社員旅行」、「大人の贅沢旅行」など、お客様のニーズを踏まえたオーダーメイド型の旅行にも取り組んでまいります。





情報サービス企画

Information service planning

Connect

わたしたちが、空港と地域を**繋ぐ**お手伝いをします。

宮崎空港ウェブサイトに加え、公式SNS (Twitter・Facebook・Instagram・YouTube) を活用して、県内外への情報発信はもちろんのこと、地域の皆様とふれあいながら楽しく魅力のある情報発信やイベント企画を行います。

Social Media Networks



@KMI_building



@miyazaki_airport_official



@KMI.building

それぞれのSNSの特徴を活かして情報発信！
相互フォローとなって、イベント・キャンペーンなど
一緒に情報を広げていきましょう！



宮崎ブーゲンビリア空港チャンネル
/ KMI.ch

空港のイベントのセルフプロモーションムービー制作を行っています！
You Tubeを活用したいけど・・・どうしていいかわからない・・・
宮崎ブーゲンビリア空港チャンネルの番組として、一緒に制作してみませんか？
企画・撮影・編集お手伝いします！

空港から地域へ、地域から空港へ

+ Business

これからの働き方に合わせた環境をご用意しています。

Coworking space

ブーゲンラウンジひなた



- ▶ 1日使い放題
 - ▶ フリードリンク
 - ▶ 無料Wi-Fi (パスワード付)
- ・Wi-Fiは、FreeWi-FiとはVLANを分けていたため安全に使用できます。
・5GHz専用帯ですので、干渉も少なく安定した通信ができます。

プラス
ひなたラウンジ
ご利用料金を、
+550円
どなたでも、コワーキングスペースとして
ご利用頂けます。

ご利用時に+550円(税込)で、コワーキングスペースとして1日使い放題になります。

セキュリティを確保した安心なネット環境(Wi-Fi)で、フライトまでの空き時間や到着後の時間をより有効に活用していただけます。
もちろん、当日航空機のご利用がない場合でも、現金でご利用可能です。

快適な空間でお仕事ができます。

Web onferencing & Online seminar etc...

レセプションルーム (貸会議室)

Web会議・オンラインセミナーに対応！
セキュリティを確保した安心なネット環境(Wi-Fi)のもと、収容人数最大80名、音響設備も整っていて、オンラインセミナーの拠点会場にも最適。必要備品の貸出、設置サポートも行ってます。

事前の会場消毒や空気清浄機の完備、消毒液と非接触型体温計の無料貸出などコロナ対策にも留意しています。

RECEPTION ROOM
レセプションルーム

Web会議
ウェビナー
対応

コロナ対策

	A席	B席	C席	D席
フロア	2階	2階	3階	3階
面積(㎡)	188.43	84.84	84.43	72.96
収容人数	80名	40名	40名	30名
価格	1時間 11,000円	5,500円	5,500円	4,400円
総額(税込)	12,100円	6,050円	6,050円	4,840円

椅子
(最大20脚)

机
(最大40脚)

黒板

ホワイトボード

消毒液

非接触型体温計
(最大10台)

空気清浄機

◆ 手指消毒用アルコール消毒液・非接触型体温計・消毒液も無料貸出してあります。

コロナ対策

宮崎空港の感染防止の取り組み

- ・A席とB席は、5GHz専用帯のWi-Fiを分けていたため安全に使用できます。
- ・Wi-Fiは、FreeWi-FiとはVLANを分けていたため安全に使用できます。
- ・5GHz専用帯ですので、干渉も少なく安定した通信ができます。
- ・自衛隊が24時間体制で24時間監視しています。

宮崎駅からのアクセス

所要時間	料金
JR 約10分 (徒歩)	360円
バス 約25分	450円
タクシー 約20分	約2,500円

・会議の音響とPCを繋げ、会議のマイクを使用できます。・音声制御の音声を、会議のスピーカーから出力することもできます。
・Wi-Fiは、FreeWi-FiとはVLANを分けていたため安全に使用できます。・5GHz専用帯ですので、干渉も少なく安定した通信ができます。

宮崎空港は
宮崎県宮崎市の
国際空港です。

M 宮崎空港ビル株式会社
TEL(0985)51-5111 / FAX(0985)51-5136
〒880-0012 宮崎県宮崎市長官(宮崎空港ビル)

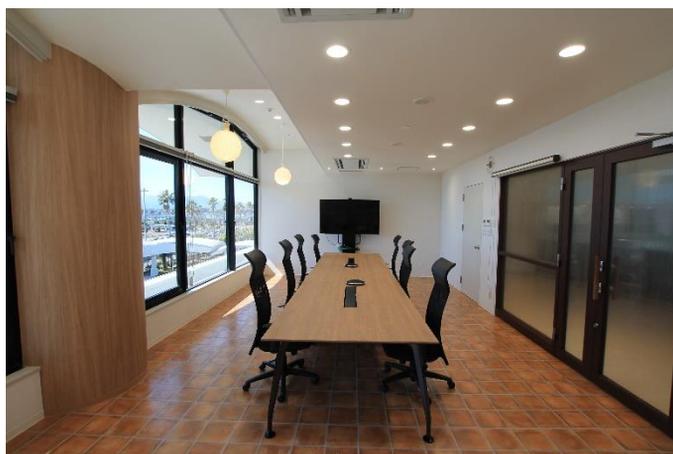
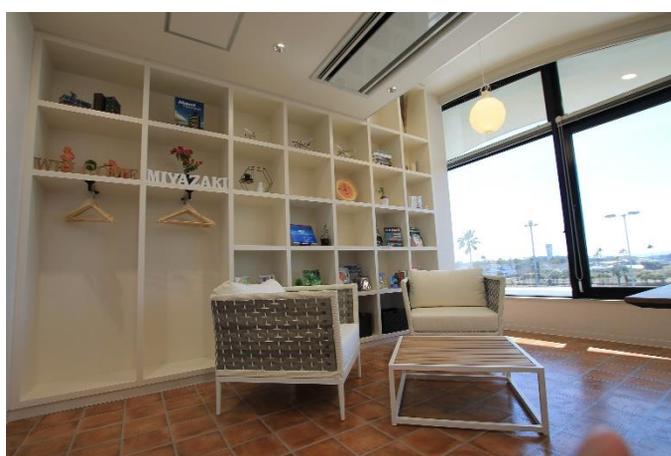
http://www.miyazaki-airport.co.jp 宮崎空港

宮崎空港をビジネスの場として活用してみませんか？

BusinessRoom 「天岩戸」

南国リゾートを感じる、コワーキング・Web会議・ワーケーション・サテライトオフィス向けの貸会議スペース

オンライン会議、オンライン面接などに最適なお部屋です。



料金

4,400円(税込) / 時間

設備

- ・イス (8脚) ・会議テーブル (1台) ・一人掛けソファ (2席)
- ・大型モニター (4K対応・65型) ・有線LAN (専用回線) ・無線Wi-Fi (パスワード付き)
- ・スピーカーフォン (YAMAHA YVC-330) ・webカメラ (モニター設置済み)
- ・クローゼット

これからの働き方に合わせて進化し続ける。



新規事業企画

New business planning

これからの、新たな地域活性化をめざして

今までにない空港の活用方法で、地域の皆様にも喜んでいただける新規事業の企画や、地域と空港のさらなる魅力アップに繋がる企画などを行っていきます。

新型コロナ対策事業

宮崎空港商事株との連携事業

アルコール除菌剤SC-1
いつでもどこでも手軽に除菌
携帯しやすいペンタイプ
14.5cm
430円(税込)

マスクスプレー
480円(税込)

新型コロナウイルス対策として、手軽に使えるとても便利なグッズを宮崎空港の売店で販売開始しました。また、宮崎空港商事でも注文販売を承っております。

自宅でできる新型コロナウイルス簡易検査

- 抗原を調べる
- 唾液から検査
- 15分でわかる



抗原検査キット

大切な人に会いたい。
人が集まる場所や帰省、他地域への移動時に

4,400円(税込)

ICheck（抗原検査キット）で陽性反応が出た場合、PCR検査キット1回分が無償で提供され、医師の相談を受けられるシステムです。

宮崎空港1階インフォメーションにて、新型コロナウイルス抗原検査キット「ICheck」の取扱いを開始しました。予約販売も承りますのでインフォメーションまでお気軽にお問い合わせください！



防災啓発事業

宮崎空港商事株との連携事業

宮崎空港は宮崎市から民間の津波避難施設第一号に指定されています。昨年9月に空港で初めてとなる「私たちの防災展」を開催し、地震・津波・台風災害などから命を守るための、様々な提案を行いました。現在、宮崎空港東側「ウェルカム広場」では「津波・水害対応型救命艇」の展示販売を行っており、いつでも見学や視察ができるようにしています。その他の防災用品の販売も含め、今後も防災の啓発活動に積極的に取り組んで参ります。



Airport Museum ～宮崎空港美術館～



令和元年5月に完成した「神話のステンドグラス」の原画を世界的な影絵作家の藤城清治先生に描いていただきました。そのようなご縁から、現在、藤城清治先生の作品を宮崎空港内で展示販売しています。さらに宮崎空港ウェブサイトでもオンライン販売を開始しました。

今後、「Airport Museum ～宮崎空港美術館～」として、宮崎県に縁のある作家の皆さんの作品も取り扱って参ります。

これからの、その先へ

宮崎空港ビルでは、コロナ禍の先にある新たな時代を見据えて、宮崎の一層の地域活性化に積極的に貢献してまいります。

どうぞご期待ください。



私達の取り組みが新聞に掲載されました

Our efforts were published in the newspaper

令和3年8月4日(水)宮崎日日新聞

宮崎空港ラウンジ 共有オフィス活用

働き方改革や新型コロナウイルス感染症拡大で新たなビジネス環境へのニーズが高まっていることを受け、宮崎空港ビル(永山博康社長)は空港1階の「ブーゲンラウンジひなた」のインターネット環境を拡充、コワーキングスペース(共有オフィス)として活用できるようにした。

ビジネスでの使用を想定し、セキュリティを強化、通信速度を向上させた専用無線LAN「WiFi」を新たに整備。ラウンジ利用料金500円(キャンペーン価格)に追加して550円を払えば1日使い放題となる。オープン



コワーキングスペースとしても使えるようになったブーゲンラウンジひなた。宮崎市・宮崎空港(斎藤僚一撮影)

2、3階会議室も機能充実

時間は午前8時～午後8時。また2、3階のレセプションルーム(貸し会議室)も同様に機能充実を図り、ウェブ会議やオンラインセミナーの会場として使うことができるようにした。収容可能人数は最大80人。事前の会場消毒、空気清浄機の完備、消毒液と非接触型体温計の無料貸し出しなどコロナ対策も徹底している。

大坪篤史常務取締役は「コロナ禍で比較的 안전한地方が注目される中、空港の利便性を生かして働く場としても幅広い層にアピールしていきたい」と話す。レセプションルームの料金など問い合わせは宮崎空港ビル ☎0985(51)5111。(諫山尚人)

宮崎空港ビル(永山博康社長)は本年度、地域活性化推進課を立ち上げた。総務、営業、業務の全3部から選ばれた20、30代の若手社員10人が課員(兼務)となり、「観光物産企画班」などテーマ別の五つの企画班を編成。地域活性化に特化した組織づくりは全国の空港を運営する会社では珍しいという。

同社は「地域密着型の空港」を旗印に長年地域活性化の取り組みに力を入れてきた。コロナ禍の急激な環境変化に対応するため「柔軟な発想でチャレンジする態勢が不可欠」と課新設を決めた。

観光物産以外の企画班は「イベント」「県内ツアー」「情報サービス」「新規事業

地域活性化推進課を新設

宮崎空港ビル

業」で、課員が二つの班に所属し1班4人ずつ。毎週月曜のミーティングで、空港を起点に地域の振興につながるアイデアを出し合い議論を重ねている。

例えばイベント企画班では利用者の半数が県外客という空港の特性を生かした地域活性化策を模索。コロナ禍で県外でのPRが難しい県、市町村に対し「改善の対応として空港を活用しませんか」と投げ掛け、催事スペースでイベントを、空ビルのレストランなどで飲食フェアを同時開催するなどの提案をしている。

県内ツアー企画班は根強い

部署横断 若手発想生かす

観光物産企画班

観光物産展、物産開拓、新規商品企画など

イベント企画班

地域活性化に関する各種イベント企画など

県内ツアー企画班

バスツアー、オータメードツアー企画など

情報サービス企画班

SNS情報発信、働く場としての空港活用など

新規事業企画班

新たな事業の企画、地域と空港をつなぐ魅力アップの提案など

宮崎空港ビル 地域活性化推進課の5班

人気を誇る「神話と花のバスツアー」の運営を担うことも「全部署による横断的にファミリー向け、体験型、オーダーメイド型などのツアーを検討中。各地の魅力に光を当て、津々浦々に送客するマイクロツーリズムの充実を目指す。」

県内ツアーのほか、イベント企画班に名を連ねる大田宗一郎さん(35)は業務課係長。一つでも多く形にし、積極展開はオアシス広場で5、7月に開催した「国文祭・芸文祭2

(諫山尚人)

県内経済ニュースは「デジタルタ刊プレみや」にも掲載

FAX: 0985-23-3916
E-mail: keizai@the-miyazaki.co.jp

日向灘に面する宮崎空港ビル(宮崎市、永山博康社長)は大津波から周辺住民を守る取り組みを続けて丸10年、近年は防災を切り口にした新規事業にも力を入れ始めた。13日夕には周辺自治会、地元消防団、警察などから約260人が参加して定期の津波避難訓練を行い、一人でも多くの命を救うための手順を確認した。「コロナが最も優先される今だからこそ、南海トラフ巨大地震などに備えた県全体の防災意識の向上にも寄与したい」としている。

有事に開放 2400人寝食 近隣住民と避難訓練

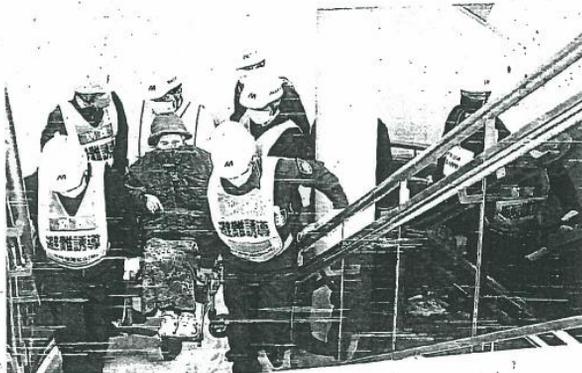
宮崎空港ビル 防災に力

全国では離発着時の騒音や遅い時間まで乗降客の出入りが続くことから、周辺住民と折り合いに苦労する空港もあるが、宮崎空港は地元自治会と良好な関係を築いていることで知られる。

東日本大震災を契機に宮崎空港ビルは2011年10月、津波の一時避難施設として空港を使用する協定を宮崎市と締結、民間では第1号だった。有事には空港3、4階(標高14以上)を乗降客や周辺4自治会の住民らに開放。2400人余りが3日間寝泊まりでき

大津波備え取り組み10年

る水・食料、毛布、簡易トイレなどを備蓄しておや売店、薬局などの物資



宮崎空港であった津波避難訓練



宮崎空港ウエルカム広場に常設展示されている津波・水害対応型救命艇

も提供する。14年には空港が災害時に果たすことができる機能などをまとめた「津波避難ガイドブック」を独自で作成、4自治会の全戸などに800部を配布している。防災に関するビジネスでは大阪の造船会社が製造する津波・水害対応型救命艇(国土交通省ガイドライン承認)の販売店契約を結び、県内沿岸市町などを回って営業を続ける。激流にもまれても搭乗者の身の安全を守り、浮かび続けて救援を待つタイプで、昨年9月開催の「防災展」で紹介。実物を空港東側の広場で今も常設展示し、艇内見学も受け付けている。

また13日から折り畳みヘルメット、非常食セットなど「あったら便利な防災グッズ」の展示販売を1階インフォメーションカウンター横でスタート。有用性が高い商品に社員がアンテナを張り、随時品ぞろえを充実させていく。

避難訓練は隔年で取り組んでおり今回で5回目。午後5時すぎに大津波警報が発令されたという想定で薄暮の中、近隣住民162人が25分ほどで空港上階に身を移した。

浜畑自治会の眞鍋雅晴会長(右)は「宮崎空港ビルとの連携は心強い」と話していた。

(諫山尚人)



業務部 地域活性推進課

〒880-0912 宮崎県宮崎市赤江(宮崎空港内)

TEL : 0985-51-5111 FAX : 0985-51-5136

URL : <https://www.miyazaki-airport.co.jp/>

